

みんなで勉強しよう！

～お口の病気とからだの病気の関係～

お口は、からだの入り口です。食べ物と一緒にからだの中に入ってはいけない細菌が、この入り口からからだの中に入ってしまうと、思わぬ病気の引き金となってしまいます。あまり知られていませんが、むし歯や歯周病がお口の中にあると、むし歯や歯周病によって増殖してしまった細菌は、血液にのってからだの病気を引き起こしてしまうのです。

心臓病

むし歯や歯周病の原因菌が血管を通して心臓に入り心臓病の原因の一つになります。

風邪・インフルエンザ

細菌・ウイルスは口・鼻から進入します。手洗い、うがいとともに口腔ケアも風邪・インフルエンザの感染予防に役立ちます。

心臓

子宮

糖尿病

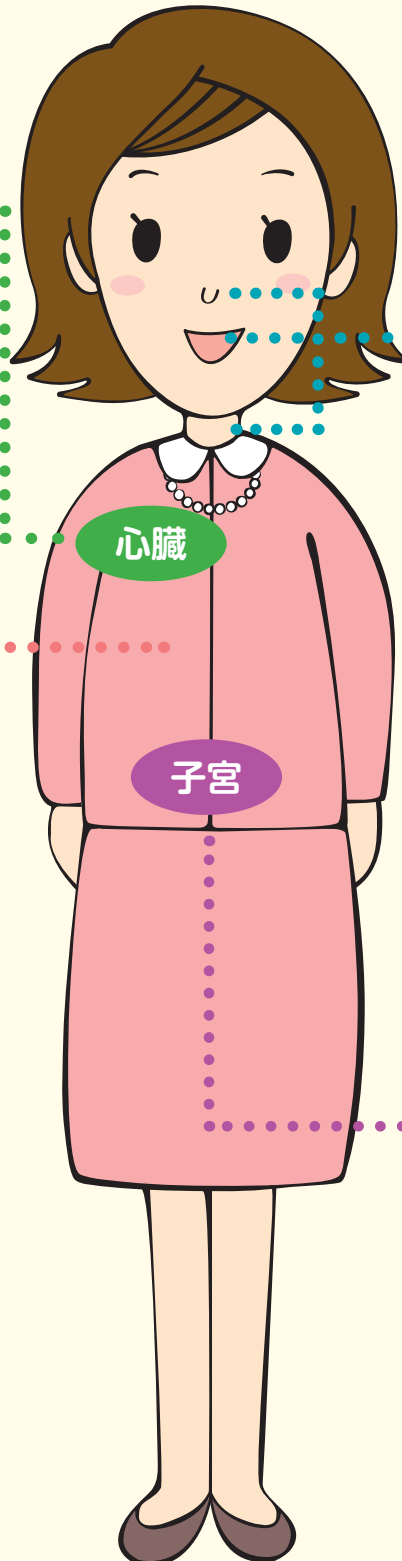
糖尿病と歯周病の関連性について研究が進んできました。口腔ケアがとても大事です！

メタボリック症候群 (肥満)

良く噛んでゆっくりと味わって食べることは満腹中枢を刺激して、早めの満腹感をもたらします。口腔ケアでよい噛みあわせを維持しましょう！

胎児の低体重・早産

妊娠中はつわりなどで、口の中のケアがむずかしくなりがち。歯周病が妊娠・出産に影響を及ぼすという報告もあります。



口腔ケアで守ろう！健康長寿！

ご高齢になっても何でも食べられるように、お口の健康を保って、栄養のバランスが偏らないように気をつけましょう。たとえ総入れ歯でも、お口の中や舌の表面は、汚れと雑菌の住み家になりやすいので口腔ケアがとても大切です。もちろん、入れ歯のお手入れも大事です。

